

一般社団法人日本開発工学会機関紙「開発工学」誌
投稿論文募集規定 (改7)

- 1. 目的** 機関誌『開発工学』への投稿は、「開発工学に関する知見を広め、その普及、応用を図り、もって産業・社会の望ましい発展に寄与すること」を目的とするものであること。
- 2. 論文の種別 (査読付き論文、研究ノート、ニューコーナー)** 投稿は、査読付き論文 (自然科学系、社会科学系、人文科学系、さらには学際的な学術研究論文であり、独創性、斬新性、有用性などの観点から価値があり、会員に役立つもの：6頁以上16頁まで)、研究ノート (現在取り組んでいる商品開発、技術開発、市場開発、事業開発などの速報、またはこれに関する小論文、ないしは調査研究論文：2頁以上6頁まで)、ニューコーナー (商品開発、市場開発、事業開発、ニュービジネスの展開、その他、組織・人材・システム開発などについての事例紹介およびこれに関連した解説、紹介：2頁以上6頁まで) の3種類とする。
- 3. 記述言語** 投稿原稿は、日本語または英語のいずれかで書かれたものに限る。
- 4. 投稿者の資格** 投稿は、一般社団法人日本開発工学会会員に限る。ただし、共著投稿論文においては共著者の1名が会員であれば良いものとする。このほか編集委員会の判断で「投稿原稿」を受け付けることができる。
- 5. 掲載可否の判断** 投稿原稿の取り扱いおよび掲載の可否については、編集委員会が決め、著者に通知する。ただし、査読付き論文は、編集委員会が依頼する審査 (査読) 員の審査 (査読) 結果に基づいて、編集委員会が決め、著者に通知する。
- 6. 投稿原稿の体裁** 投稿原稿の体裁は、別に定める“一般社団法人日本開発工学会機関紙「開発工学」誌 執筆要綱”に従うものとする。
- 7. 投稿の方法** 投稿にあたっての申し込みは、下記事務局に資料を請求するか、一般社団法人日本開発工学会のホームページから資料を入手し、書類に必要事項を記入してeメールまたは郵送にて行う。
原稿は、eメールの添付ファイルにて行うことを原則とする。郵送の場合は、電子データを基本とし、USBメモリ等にて行う。
- 8. 掲載料** 当学会から依頼した論文を除き、本誌の6頁以内については論文掲載料20,000円の掲載料を負担する (学生会員は半額とする)。6頁を超える場合は、1頁毎に3,000円の超過掲載料を負担する (学生会員は半額とする)。
- 9. 論文の査読料** 査読付き論文の査読料として、1論文につき3,000円を支払う。再査読の場合、査読の都度査読料3,000円を支払うものとする。
- 10. 施行日** 規定 (改7) は、2019年1月1日以降に投稿論文を受領したときから適用する。

一般社団法人日本開発工学会 事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-57-2 ドルミ代々木704号 一般財団法人アーネスト育成財団内

e-mail:office@jpmot.org

http://www.jpmot.org

TEL03-6276-6260

FAX03-6276-2424